

清流



平成30年12月14日 文責 石丸 慎也

最後の「なかよし給食」でした！

先週、それぞれの学年でペアを作って給食を食べる「なかよし給食」がありました。今年度はこれが最後の「なかよし給食」で、職員もいずれかの教室でいっしょに給食を食べました。

今回は6年生の教室に入ってみました。最後である今回だけは6年生どうしがペアでしたが、同じ学年でも学級が混じり合うと、また異なった雰囲気を感じました。子ども達の顔を見ていましたが、みんなこの6年間で大きく育ったなとしみじみ思いました。



給食の終わりに昼休みの「なかよし遊び」を決める場面がありましたが、さすが6年生、あっという間に決まり、子ども達は外へドッジボールをしに飛び出していきました。このまま卒業まですくすくと伸びていってほしいものです。

寒さなんかには負けない！ ～ 朝の遊び



12月に入り、朝の冷え込みも厳しくなりました。着る服も1枚増え、手袋をつけて登校する子どももいます。このような寒い季節ですが、運動場に目を向けると朝から元気に遊ぶ多くの子ども達がいることに気づきます。

先日、何人の子ども達が遊んでいるのか数えてみました。103人。本校の約3分の1の子ども達が朝の澄んだ空気の中、友だちといっしょにいろいろな遊びをとおして仲良く遊んでいました。ドッジボール、長縄とび、サッカー、一輪車、バレーボール、遊具遊びなど、運動場いっぱいに広がって遊んでいる光景が見えました。なかには学年混じって遊んでいるグループもあり、川上小の子ども達らしいなと思いました。

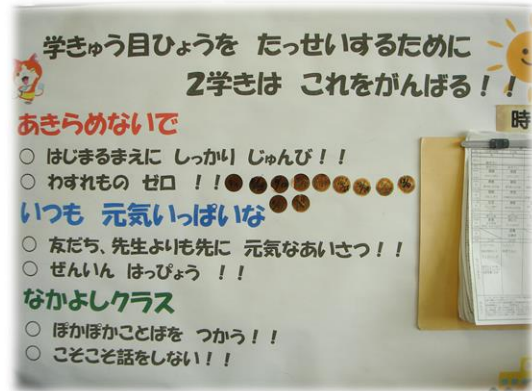
冬は風邪をひいたり、インフルエンザが流行ったりする季節です。外遊びの後、室内に戻るときは、うがいや手洗いを徹底させたいと思っています。ご家庭でもどうぞお気をつけください。

目標は達成できたか ～ 2学期のふり振り返り

あと一週間で2学期が終わります。長丁場の学期でしたが、子ども達はいろいろな場面でそれぞれに活躍したり責任を果たしたりしてきました。

あるクラスの掲示物（右写真）が目にとまりました。2学期がスタートしたときに作成されたものですが、そこには「あきらめないで いつも元気いっぱい な なかよしクラス」という学級目標達成のためのキーワードが見えます。さらに見てみると“はじまるまえにしっかりじゅんび”“ぜんいん、はっぴょう”“ぼかぼかことばをつかう”などの文言があります。子ども達は常にこの掲示物の内容を意識しながら生活してきました。

2学期最後の日に、これらの内容ひとつひとつについて一人一人がしっかりとふり振り返りを行い、3学期へ向けて意識を高めていってほしいと思っています。



日常の中で“聞く力”を身につけよう！



今週は、授業中多くの学年で今学期の学習の定着度をみるためのテストがありました。あるクラスで、子ども達が「聞くテスト」に挑戦していました。

テストは、まず話の内容が録音された音声を聞きながらその内容についてメモをとることから始まりました。子ども達は、キーワードとなる大切な言葉をその都度メモしていました。そしてその後に問題にとりかかります。「話の概要について」「話の内容について」「もし、あなただったら」ということが設問されていました。どの問題に対しても事前にとった確かなメモが頼りです。

このような“聞く力”は、授業中はもちろん日常的に生活そのもののの中で鍛えておくことが大切です。自分の中に情報を“入力”できないと、“出力”は当然できません。“聞く”という力を身につけることの大切さを改めて感じました。



校長室から

遊びの後、子ども達は脱いだ服をよく置き忘れていた。場所は運動場や遊具のそば。しかしそうした忘れ物も名前が書いてあるとすぐに本人へ届く。名前は保護者によってひらがなや漢字で書かれている。服のタグに書かれたその字体から子を思う保護者の思いが伝わってくる。